

平成19年度上期ディスクロージャー

1. JA豊橋の概要

名 称	豊 橋 農 業 協 同 組 合
代表理事組合長	白 井 良 始
所在地（本店）	豊橋市野依町字西川5
支 店 数	29ヶ所
正 職 員 数	491人
組 合 員 数	正組合員 8,615人 准組合員 4,843人
出 資 金	2,639,591千円

2. 地域貢献情報

(1) これまで（9月まで）の取り組み

平成19年5月21日

当組合は「環境保全型農業の推進」の一環として、豊橋市が発祥の地である530運動の主旨に賛同し、恵み豊かな環境を次の世代に引き継ぐため豊橋市の530運動環境協議会に加盟しており、春の530運動として各施設周辺の清掃活動をおこないました。

平成19年4月29日～9月29日

JA豊橋、JA愛知みなみ、豊橋市、田原市の2市2JAで構成する豊橋田原広域農業推進会議は豊橋市駒形町の水田で農業体験講座「みんなでお米を作っちゃおう」を開催。公募により集まった50余名が田植えから草取り、稲刈り、脱穀、籾摺りまでの工程を全7回に分けて体験することで、農業と農産物への理解を深めました。

平成19年7月5日

JA豊橋、JA愛知みなみ、豊橋市、田原市及び渥美農業高等学校で構成するカクメロ協議会は、四角いメロン「カクメロ」の産地化に向け管内のメロン栽培農家11名に働きかけ生産を依頼。この日、今年初めての出荷をおこないました。

地域の農業高校生発案の「カクメロ」を、地域のJA、行政が一体となって特許取得、生産支援することで、この地域の農業活性化を図りたいと考えています。

平成19年7月21日～22日

第6回目となる市民農業まつりを豊橋総合動植物公園で開催し、2日間で1万8千人の来場がありました。今回は「安全・安心・とよはし」をテーマに、農畜産物の販売などを通じ“食”の安全・安心を啓発するだけでなく、豊橋警察署などの協力により“暮らし”の安全・安心についてもPRしました。

平成19年9月8日

キャベツ作り体験交流会を開催し、みかわ市民生活協同組合の協力のもと公募により集まった親子60名がキャベツ苗を定植しました。農作業体験を通じ、食べ物のありがたさを肌で感じてもらうことで、農業に対する理解を深めました。

(2) これから（10月から）の取り組み

平成19年10月6日、12月8日

キャベツ作り体験交流会を開催し、苗の定植に引き続き除草と追肥、収穫を体験します。

平成19年10月20～21日

豊橋まつりに協賛し、農産物博覧会を開催します。

平成19年12月1～2日

JA豊橋ふれあいフェスタ並びに農産物品評会を開催します。

3. 主な事業のご案内

信用事業 信用事業は、貯金・融資・為替などいわゆる銀行業務といわれる業務をおこなっています。

共済事業 共済事業は、生命・医療・建物・自動車などのいわゆる保険業務といわれる内容の業務をおこなっています。

購買事業 購買事業は、農業生産に必要な資材と生活に必要な物資を「安全・安心・高品質」で供給する業務をおこなっています。

販売事業 販売事業は、組合員農家の生産する農産物を効率的に集荷・選別し、市場・小売店などに対し計画的に出荷・販売する業務をおこなっています。

指導事業 営農指導事業は、農産物生産にかかる営農について、専門職員（営農指導員）を配置して指導し、その改善と地域における総合的な農業生産力の向上を図るための業務に取り組んでいます。

生活指導事業は、生活全般について指導し、組合員や地域社会の生活改善と向上を図るための業務に取り組んでいます。

4. 主要勘定等の状況

単位：百万円

	平成19年9月末	平成19年3月末	平成18年9月末
貯金	206,148	203,362	198,552
貸出金	41,909	42,068	42,836
預け金	148,786	144,729	140,598
有価証券	25,216	25,226	24,438
長期共済保有高	1,035,322	1,051,234	1,054,292

5. 貸出金業種別残高

単位：百万円、%

	平成19年9月末	平成19年3月末	平成18年9月末
農林水産業	780 (1.9)	851 (2.0)	8,670 (20.2)
製造業	0 (0.0)	0 (0.0)	162 (0.4)
建設・不動産業	300 (0.7)	330 (0.8)	318 (0.7)
卸売・小売・サービス業	35 (0.1)	44 (0.1)	409 (1.0)
地方公共団体・非営利法人	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	800 (1.9)	912 (2.2)	33,277 (77.7)
個人	39,994 (95.4)	39,931 (94.9)	
合計	41,909 (100.0)	42,068 (100.0)	42,836 (100.0)

(注) 1. 業種区分については、平成19年3月末から日本銀行の金融統計調査における区分に準拠しています。

2. () は構成比です。

6. 有価証券の評価損益等

【有価証券】

単位：百万円

種 類	平成19年9月末			平成19年3月末			平成18年9月末		
	取得 原価	時価	評価 損益	取得 原価	時価	評価 損益	取得 原価	時価	評価 損益
売 買 目 的	0	0	0	0	0	0	0	0	0
満期保有目的	764	763	1	367	366	1	368	368	0
そ の 他	24,374	24,453	79	24,730	24,860	130	23,947	24,070	123
合 計	25,138	25,216	78	25,097	25,226	129	24,315	24,438	123

- (注) 1. 9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。
2. 取得原価は償却原価法適用後、減損処理前のものです。

7. 長期共済保有高の内訳

単位：百万円

	平成19年9月末	平成19年3月末	平成18年9月末
終 身 共 済	324,779	325,708	326,680
養 老 生 命 共 済	177,780	190,575	196,301
うちこども共済	27,099	26,689	25,975
定 期 生 命 共 済	6,557	6,817	6,122
医 療 共 済	2,665	2,119	1,449
が ん 共 済	377	309	279
定 期 医 療 共 済	2,878	2,543	1,802
建 物 更 正 共 済	517,706	520,493	518,902
合 計	1,032,742	1,048,564	1,051,535
年 金 共 済	2,580	2,670	2,757

- (注) 1. 金額は、保障金額（年金共済は年金年額、がん共済はがん死亡共済金額、定期医療共済は死亡給付金額）を表示しています。
2. こども共済は、養老生命共済の内書を表示しています。

8. 金融再生法開示債権（単体）

単位：百万円

債権区分	平成19年9月末	平成19年	平成18年	平成19年3月末	平成18年9月末
		3月比	9月比		
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	727	80.8%	89.8%	900	810
危険債権	1,139	137.9%	249.2%	826	457
要管理債権	0	%	%	0	0
正常債権	40,126	99.2%	96.3%	40,430	41,662
合計	41,992	99.6%	97.8%	42,156	42,929

（注）1. 債権額は、貸出金・信用未収利息（信用事業と信元本に係るもののみ）・信用仮払等、信用事業と信額（要管理債権は貸出金のみ）を対象として開示しています。なお、各債権の定義は以下の通りです。

破綻更生債権及びこれらに準ずる債権

破産、会社更生、民事再生等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権です。

要管理債権

3ヵ月以上延滞貸出債権（及びに該当する債権を除く。）及び貸出条件緩和債権（及びに該当する債権や3ヵ月以上延滞貸出債権を除く。）です。

正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、からに掲げる債権以外のものに区分される債権です。

2. 平成19年9月末の債権額については、次の方法により算出しています。

各債権区分は、平成19年3月末時点の債権額を基準として、平成19年9月末時点の残高に修正しています。

平成19年3月末を基準として、9月末までの債務者の状況等の変化に基づき債権区分を変更しています。

9. 単体自己資本比率（国内基準）

平成19年9月末（仮決算）	平成19年3月末
22.68%	22.59%

（注）1. 平成19年3月末より金融庁・農林水産省告示第2号「農業協同組合等がその健全性を判断するための基準」に基づき算出しています。

10. TOPICS トピックス

平成19年11月15日

アイプラザ豊橋（愛知県豊橋勤労福祉会館）にて、合併10周年記念大会を開催します。